

きぼうへのかけはし

基本理念 希望のある医療



第5回健康まつりを開催します

地域に開かれた病院をめざし、今年も「健康まつり」を開催いたします。

恒例となりました医師・看護師など各専門家による相談や健康講義、ピロリ菌や骨年齢のチェックに加えて、音楽あり、看護師さんに変身！など様々なプログラムを用意しています。

★開催日時 10月27日(土)12～15時



ぜひ、当院へお越しください。

★健康まつり舞台スケジュール

12:00～ ボランティア表彰

13:00～ だいちゃんず★(有志)の演奏

14:30～ “blast!”米所裕夢氏の演奏

※健康まつりの詳細はプログラムをご覧ください

手をつなごう！心をつなごう！

地域と共に！！



お知らせ

1. 今月の「ホッとひと息寄り道講座」～10月は乳がん月間です～

今月の講座を正面玄関ホール公衆電話前で次のとおり開催いたします。お気軽にご参加ください。

テーマ “早期発見！乳がんを知ろう！！”

日時 10月9日(火)・10月24日(水)10:00～

講演者 診療放射線技師

※過去の講座内容につきましては、当院ホームページをご覧ください

[トップページ](#) > [高砂市民病院の概要](#) > [広報・イベント](#) > [ホッとひと息寄り道講座](#)

2. リンパ浮腫外来の変更について

今月より毎週水曜日に変更となります。

リンパ浮腫外来は予約制ですので、ご希望される方は外科の一般外来を受診後、ご予約ください。

♪アルミ缶アート
高砂市・藤本進さまの作品

日本摂食・嚥下リハビリテーション学会で

発表してきました



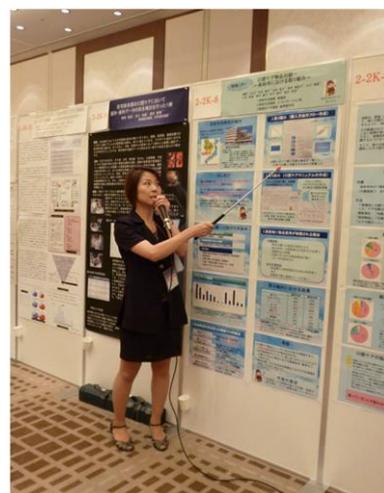
日本摂食・嚥下リハビリテーション学会が平成24年8月31日～9月1日に札幌市で開催されました。

今回は、昨年度が東日本大震災の影響で中止となったために、第17回と第18回大会の共催大会となりました。そのため、演題数は800題と例年以上に多く、4つの会場に分かれて盛大におこなわれました。

札幌は兵庫県に比べると湿度が低く幾分過ごしやすく感じましたが、それでも日中の気温は30℃に達し、汗をかきながら会場内や会場間の移動に走り回りました。

(余談ですが)

驚いたことに、市内を走る電車には冷房がなく、飲食店でも冷房がほとんど効いておらず、汗をかきながら熱い味噌ラーメンを食すこととなりました。



さまざまな驚きを経験した今回のリハビリテーション学会でしたが、我々「**高砂市民病院摂食・嚥下チーム**」も6演題を発表して、学会参加者の皆さまを多少なりとも驚かしたことだろうと思います。

発表内容は、看護師が取り組んでいる高砂地域での口腔ケアの標準化の試みの紹介や、嚥下外来を開設して3年半の実績報告、管理栄養士は病院で良質な嚥下食を提供し続けられている“コツ”など、当院独自の取り組みを報告しました。リハビリスタッフは姿勢の問題で経口摂取が困難となったパーキンソン病患者の治療方法や、これまであまり知られていなかった非定型抗精神病薬による嚥下障害の実態調査の報告をおこないました。

どの演題も臨床に即した内容であったこともあり、多くの方にご意見や、労いのお言葉をいただくことができました。

学会発表は、準備に多くの時間を費やす必要があり、簡単なことではありません。しかし、それを期にこれまでの取り組みを振り返り検証することで、さらに知識を広げ、技術の向上に役立っています。来年の学会は岡山で開催されますが、今回と同様に意欲的に活動を継続していきたいと思っております。



当院の摂食・嚥下チームは、地域の皆さまに「高砂には食べることに困った時に相談できる専門病院があっただけよかった！」と言っていただけるように、これからも努力していきます。

最後になりましたが、摂食・嚥下チームの活動を支えてくださっている地域の先生方や病院スタッフに感謝申し上げます。

摂食・嚥下チーム
杉下周平（言語聴覚士）

「きぼうへのかけはし」に関するお問合せは、
地域医療連携室までお願いします。

連絡先 〒676-8585 兵庫県高砂市荒井町紙町33番1号
TEL 079-442-3981 (内線5146)
FAX 079-443-1401
ホームページ <http://www.hospital-takasago.jp/>